

令和6年度 事業計画

世界経済の減少傾向が続く中、ロシアのウクライナ侵攻、イスラエル・ハマス紛争が長期化するなど、国際情勢は一段と不安定化しており、経済の先行きは不確実性が高い状況となっています。こうした状況下において、日本経済は、内需主導の成長の成否がデフレ脱却の実現を左右する重要局面となっており、現況は、円安、物価上昇が続く中、労働者の賃金引き上げになどにより、個人消費が持ち直す状況となっています。

シルバー人材センター（以下「センター」という。）においても、インボイスの対応をはじめ経営コストの上昇により大変厳しい経営状況が見込まれるため、デジタル化をはじめとした事務効率化等の取り組みが急務となっています。

また、新型コロナウイルスにより多様な働き方が進展する中、取引適正化と就業環境整備のための「フリーランス法(特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律)」が、今秋にも施行されることから、センターとしても、発注者、会員の皆様のご理解、ご協力の下、法施行に対応した契約方法の見直しを実施しなければなりません。

一方、60歳代や女性に主眼を置いた会員拡大やその土台ともなる就業開拓を継続して積極的に推進するとともに、会員・役職員が長く生きがいを持って働いていけるよう、昨年度から実施しております健康増進の積極的な取り組みも肝要と考えております。

いずれにしましても、大変厳しい運営が見込まれるなか、会員の意向を大切にすることで、発注者、会員にとって最善の対応をとり、円滑にシルバー事業を進めてまいります。

今後も継続して、会員の「健康増進、生きがいの充実、仲間づくり」に貢献できるよう、今年度のキーワードを「専心一意」とし、会員・役職員が一体となって着実な一歩を進めセンターの存在意義を高めてまいります。

I 重点項目

- 1 第3次中期計画による成果目標の達成
- 2 安全・適正就業の推進
- 3 会員増強（入会促進・退会抑制）、就業機会の拡大
- 4 普及啓発活動の推進
- 5 運営体制の充実・強化
- 6 組織機能の強化
- 7 指定管理事業



II 実施計画

1 安全・適正就業の推進

- 安全就業の徹底
- 事故の未然防止、再発防止の徹底
- 適正就業の推進
- 交通安全及び健康管理意識の高揚

2 会員増強（入会促進・退会抑制）、就業機会の拡大

- 入会説明会の充実（Web 入会申請など）
- ライン等利用による情報共有
- 退会防止の推進
- 会員のライフスタイルにあった就業機会の拡大

3 普及啓発活動の推進

- センター事業のPR
- 年間を通じた広報活動の展開
- 社会貢献事業（ボランティア活動）への取り組み
- シルバー感謝祭など会員拡大キャンペーンの開催

4 運営体制の充実・強化

- 安定した財政基盤の確立
- 派遣事業の推進
- デジタル化の推進
- 地域班活動の活性化（のびるん de スクール事業の着実な推進、清掃ボランティア・イベント活動等を通じた組織力の強化）
- 地域貢献意識の醸成（認知症サポーター、困ったときはお互い様の関係づくり等）

5 インボイス制度・フリーランス法への対応

- インボイス制度開始後の状況把握
- 契約方法見直しに関する対応
- Smile to Smile の活用

6 指定管理事業

- 会員を活用した適正な施設管理
- 魅力ある自主事業の展開（地域の高齢者の通いの場）
- 青少年センターでの世代間交流を伴う独自事業の展開

< 事業目標値 >

- 会員数 2,260 名
- 契約金額 931,000 千円（シルバー派遣事業含む）
- 就業率 80.1 %

